

昭和 45 年度

事業報告書

自 昭和 45 年 4 月 1 日
至 昭和 46 年 3 月 31 日

昭和45年度事業報告(45.4.1～46.3.31)

社団法人日本病院協会



第1. 庶務

- 1) 理事(昭和45年3月29日就任の再任理事30名、新任理事20名、計50名)の登記完了
- 2) 昭和45年7月16日社団法人日本病院協会定款一部変更認可
- 3) 昭和45年度人間ドック実施病院指定。社会保険都南総合病院他19病院
4.27. 東京ヒルトンホテルにて創立20周年記念祝賀会

第2. 陳情、請願

- 1) 8.20. 消防法改正に基づく病院の防火施設に補助金をの陳情書提出
- 2) 12.7 病院の水道料金に特別の御配慮をの陳情書提出
- 3) 12.25. 日本看護協会の医療衛生士案と厚生省の高卒一年の准看護婦案に対する日本病院協会の意見書提出
- 4) 12.25 医療費改訂緊急措置についての申入書提出
- 5) 2.24. 消防法改正に基づく病院の防火施設に補助金の請願書提出
- 6) 2.24. 病院の水道料金値下げ請願書提出。
- 7) 2.26. 理学療法士及び作業療法士法付則第4項に基づく受験資格特例の期限延長に関する要望書提出

第3. 会議

1. 定期総会

5.28. (東京都、普門館) 東京都杉並区和田町2-6

1) 報告事項

昭和44年度事業報告に関する件

2) 承認事項

昭和44年度歳入歳出決算報告に関する件

2. 臨時総会

3.23. (東京都、番町共済会館) 東京都千代田区二番町2番地

1) 承認事項

昭和46年度事業計画案に関する件

2) 議決事項

昭和46年度歳入歳出予算案に関する件

3. 評議員会

3.23. (東京都、番町共済会館) 東京都千代田区二番町2番地

1) 承認事項

昭和46年度事業計画案に関する件

2) 議決事項

昭和46年度歳入歳出予算案に関する件

4. 理事会

5.26. (東京都、番町共済会館) 東京都千代田区二番町2番地

1) 議案

(1) 昭和44年度事業報告に関する件

(2) 昭和44年度歳入歳出決算に関する件

(3) 協会誌の編集委員推薦に関する件

(4) 協会員拡大に関する件

11.24. (東京都、東京青山会館) 東京都港区南青山4-17-58

1) 義案

(1) 昭和46年度事業計画大綱に関する件

(2) 病院水道料金に関する件

(3) 医療費値上げに関する件

3.23. (東京都、番町共済会館) 東京都千代田区二番町2番地

1) 承認事項

昭和46年度事業計画案に関する件

2) 議決事項

昭和46年度歳入歳出予算案に関する件

5. 常務理事会

4.14. (協会々議室)

1) 協 議 事 項

- (1) 今後の日病推進具体策の件
- (2) 20年記念行事内容の件
- (3) 定款一部変更の件
- (4) 45年度定期総会開催の件

4.28. (協会々議室)

1) 協 議 事 項

- (1) 感謝状贈呈に関する件
- (2) 7委員会委員・研究部会顧問推薦の件
- (3) 5月26日全国理事会開催の件

5.12. (協会々議室)

1) 協 議 事 項

- (1) 日本病院学会評議員に関する計
- (2) 第22回日本病院学会長に関する件
- (3) 就業規則一部変更に関する件

6.9. (協会々議室)

1) 協 議 事 項

- (1) 会員獲得に関する件
- (2) 医師の適正給与額に関する件
- (3) 病院人材センターに関する件
- (4) 医療費値上げ要求に関する件
- (5) 海外視察研究委員会に関する件
- (6) 会員の協会誌年間購読料に関する件

6.23. (協会々議室)

1) 協 議 事 項

- (1) 医療値上げに関する件
- (2) 病院大会に関する件
- (3) 病院ドクター給与に関する件
- (4) 会員の獲得に関する件

7.14. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 病院火災対策に関する件
- (2) つまみ喰い防止対策に関する件
- (3) 8月開催のセミナーに関する件
- (4) 病院長セミナーに関する件

7.28. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 人件費対策に関する件
- (2) 会員獲得に関する件
- (3) 図書出版に関する件
- (4) 常務理事会開催に関する件
- (5) 会計経理セミナー開催に関する件

8.11. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 病院大同団結に関する件
- (2) 病院長セミナー実施内容に関する件
- (3) 会計経理セミナー実施内容に関する件
- (4) ドック学会の演題内容等に関する件
- (5) 学会評議員の辞任に関する件

8.25. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 全国理事会に関する件
- (2) 会員増強に関する件
- (3) 事務長、労務セミナーに関する件
- (4) 病院水道料金に関する件

9. 8. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 看護教育に関する件
- (2) 入院費の改訂要求に関する件

(3) 外遊奨励に関する件

9.2.2. (協会々議室)

1) 協議事項

(1) 第10回病院管理視察研究会に関する件

(2) 常務理事会議題に関する件

10.1.3. (協会々議室)

1) 協議事項

(1) 広報委員会活動に関する件

(2) 入院料値上に関する件

(3) 第21回日本病院学会に関する件

10.2.7 (協会々議室)

1) 協議事項

(1) 広報委員会活動に関する件

(2) 医療費問題の基本構想に関する件

(3) 11月全国理事会開催に関する件

11.1.0. (協会々議室)

1) 協議事項

(1) 基準寝具洗濯外注に関する件

(2) 病院水道料金に関する件

(3) 外遊時の航空会社代理店に関する件

(4) 46年度事業大綱に関する件

12.8. (協会々議室)

1) 協議事項

(1) 看護協会の「医療衛生士案」に対する日病見解に関する件

(2) 1月全国理事会開催に関する件

12.2.2. (協会々議室)

1) 協議事項

(1) 46年度勉強会方針に関する件

(2) 第1回ホスピタルショーに関する件

1.12. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 医療費改訂緊急暫定措置の具体化に関する件
- (2) 46年度事業計画案に関する件
- (3) 46年度歳入歳出予算編成方針に関する件

1.26. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 46年度歳入歳出予算案に関する件
- (2) 第5回アメリカ病院看護視察団に関する件

2.9. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 46年度歳入歳出予算案に関する件
- (2) 私立病院長連盟に関する件

2.23. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 日病ニュース発行に関する件
- (2) 全国病院管理者協議会に関する件
- (3) 3月23日、総会開催に関する件

3.9. (協会々議室)

1) 協議事項

- (1) 栄養の2,400カロリーの再検討に関する件
- (2) 中華民国病院協会より会長招待に関する件
- (3) 第23回日本病院学会長に関する件
- (4) 中医協の審議用メモに関する件

第4. 部会、研究会

1. 病院診療研究会

- 4.21. 日赤中央血液センター 血液事業の現状と日赤血液センターのあり方
- 5.19. 都立大塚病院 総合病院における脳神経外科のあり方
- 6.6. 番町共済会館 ICUについて(看護管理部会と合同)
- 7.21. 中央鉄道病院 近代的検査室について

- 8.18. 番町共済会館 保健所と病院の話し合いについて
- 9.22. 東京都心身障害福祉センター 総合リハビリテーションのあり方
- 10.20. 東業警察病院 救急センター
- 11.17. 国立がんセンター 国立がんセンターについて
- 12.15. 日大板橋病院 これからの新しい大学病院のあり方
- 1.19. 関東中央病院 外来の運営について
- 2.16. 東京都済生中央病院 病院における医学研究のあり方
- 3.16. 三井記念中央病院 総合病院のICUについて

2. 事務管理研究会

- 4.10. 協会々議室
 - (1) 今後の事務管理部会の運営について
 - (2) 消防法改正について
- 5. 8. 協会々議室 人手不足について
- 6.12. 協会々議室 病院における医療過誤について
- 7.10. 協会々議室 病院における省力化について
- 8.14. 佼成病院 佼成病院のコンピューター見学について
- 10.23. 協会々議室 人事院勧告による「新しい給与」について
- 11.13. 協会々議室
 - (1) 年末手当について
 - (2) 初任給の問題について
- 12.11. 協会々議室 ベアの予算の組み方について
- 1. 8. 番町共済会館 講演・「労働問題」について
- 3.12.~13. 伊東・ハトヤホテル 病院の危機切り抜け対策について

3. 庶務人事研究会

- 6.11. 番町共済会館 病院に係令について
- 8.28.~29. 湯河原厚生年金会館 文書管理について(一泊)
- 10. 1. 関東中央病院 検査科職員採用について(合同)
- 12.10. 協会々議室 中途採用者の給与について
- 2.10. 同 上 病院組織の実態について

4. 医事研究会
 - 4.15 番町共済会館 人員不足をどうカバーするか
 - 6.19 湯河原厚生年金会館 よい医事課職員となるには
 - 8.19 " 伝票への新しい考え方
 - 10.21 東京青山会館 能率的な入院会計について
 - 12.16 番町共済会館 こげつき未収金の原因と対策について
 - 2.17 東京青山会館 全完算定シリーズそのⅢ
5. 用度研究会
 - 4.17. 東京警察病院 公害規制対策による燃料の取扱いについて
 - 6.19. 佼成病院 コンピュータ見学と薬品について
 - 8.21. 番町共済会館 薬品価格について
 - 10.16. 中央鉄道病院 地方勉強会報告と燃料について
 - 12.18. トップ工場 見学会
 - 2.19. 番町共済会館 用度課新人教育について
6. 施設研究会
 - 4.22. 番町共済会館 環境衛生法案の説明会
 - 6.24. 番町共済会館 病院空調と環境衛生基準について
 - 8.26. 横浜市立大学病院 施設見学と給配水について
 - 10.28. 聖路加国際病院 暖房について
 - 12.15. 東京警察病院 病院の防火について
 - 2.24. 番町共済会館 施設年間保守計画について
7. 会計経理研究会
 - 7.15. 番町共済会館 職員家族の診療費等減免について
 - 11.17. 東京警察病院 病院経営分析について
 - 1.20. 済生会中央病院 会計の分担する未収金の処置について
 - 3.17. 日大板橋病院 分かり易い財務諸報告要領について
8. 労務研究会
 - 4.16. 番町共済会館 企業内の組合活動について
 - 9.17. " 今次春闘の東京地方委による調停の経過について
 - 11.19. " 労務管理と監督者意識について
 - 1.21. 三楽病院 職員意識調査について
 - 3.17. 番町共済会館 看護婦の定着性をめぐる諸問題

9. 栄養管理研究会

- 4. 7. 関東中央病院 職員の勤務体制と厚生面について
- 6. 2. 東京厚生年金病院 基準給食における栄養量の問題点

7.10.~11 あさひ荘

- (1) 基準給食における栄養量の問題点
 - (2) 基準給食の価格について
 - (3) 給食作業のあり方
- 8. 4. 野村病院 給食業務の円滑化について
 - 10. 6. 中央鉄道病院 栄養業務の再検討について(その1)
 - 12. 1. 日大報橋病院 栄養業務の再検討(その2)
 - 2. 2. 済生会中央病院 栄養業務の再検討(その3)

10 看護管理研究会

- 4. 1 4. 武蔵野赤十字病院 看護の本質を問う — 患者の声 —
- 5. 1 9. 京都立大塚病院 総合病院における脳神経外科のあり方
- 6. 6. 番町共済会館 ICUについて
- 7. 7. 協会々議室 事故防護(看護の立場から)
- 9. 8. 日大板橋病院 看護職員の不足対策(パートタイマーの導入について)
- 1. 1 9. 飯田橋会館 婦長・主任に何を望むか(その1)
- 3. 2. 順天堂大学 婦長・主任に何を望むか(その2)

11 病院管理総合研究会

- 4. 1 8. 北品川総合病院 組織と人
- 5. 1 6. 都南総合病院 窓口業務と請求業務の問題点について
- 6. 2 0. 大脇病院 病院サービスについて
- 7. 2 5. 日蒲病院 患者サービス本位の設備について
- 9. 1 9. いすず病院 中小病院における伝票制度の実例について
- 10. 1 7. 東京日立病院
 - (1) 病院の防火対策について
 - (2) 不足人員の補充策について
- 11. 2 1. 織本病院 院内のインフォメーションとコミュニケーションについて
- 12. 1 9. 都南総合病院 請求演れの諸問題

- 1.30.～ 31. 杉山病院
- (1) 人手不足対策
 - (2) 人員定着
 - (3) 私立病院連盟
- 3.20. 総合高津中央病院 高津中央病院における建築の諸問題
- 12 薬事管理研究会
- 4. 1. 中央鉄道病院 外来処方箋の現行調剤料と保険薬局との比較
 - 6. 3. 番町共済会館 病院経営と薬局について
 - 9. 5. 番町共済会館 病棟における薬剤師活動の将来像について
 - 12. 2. 番町共済会館 薬事管理補給について
 - 2. 3. 東京都済生会中央病院 薬品選定における同種薬の問題点
 - 8.21. 東京青山会館 病院における中央検査室の管理と役割について
- 13 臨床検査管理研究会
- 10. 1. 関東中央病院 検査科職員の採用について
 - 10.19. 駿河台日大病院 委員会
 - 3.25. 三井記念病院
 - (1) 検査室の見学について
 - (2) コンピューターの基礎知識について
- 14 放射線管理研究会
- 4.23. 日本鋼管病院 新人技師の確保とその教育
 - 6.25. 中央鉄道病院 放射線業務中における患者の取扱について
 - 9.11.～13. 東山荘 第一回放射線技師監督者研修
 - 10.30. 日本大学板橋病院 専門医の不在をどのようにカバーしているか
 - 12.18. 東芝中央病院 技師業務とユニホームの問題
 - 2.25. 神奈川県立小児医療センター 小児科撮影の問題点
- 15 病歴管理研究会
- 4.11. 日本鋼管病院 手術分類について
 - 6.25. 北品川総合病院 アメリカの病院ハウスキーピングについて
 - 7.11. 日大板橋病院 病歴室新設に当たっての問題点
 - 10.17. 都立豊島病院 病歴室の設備について

- 1. 9. 河北病院 病歴士の行なう医療記録内容の量の統制について
- 16 ハウスキーピング研究会
 - 4. 2 3. 関東中央病院 病院洗濯室の管理 — 事務長、課長、ハウスキーパーの立場から
 - 6. 2 5. 北品川総合病院 アメリカ病院ハウスキーピング — 河野院長のお話
 - 1 0. 2 4. 日本大学板橋病院 基準寝具外注事務の省力化について
 - 1 2. 1 7. 国立東京第一病院 アメリカ病院見学
 - 2. 2 5. 河北病院 病院増改築時におけるハウスキーピングについて

第5. 各地研究会

1. 病院診療研究会

- 2. 2. 大津市滋賀会館 医師のモラル向上について

2. 臨床検査管理研究会

- 6. 1 3. ~ 1 4. 福井市

- (1) 検査項目別割合と稼働状況について
- (2) 使い捨て器具の採用と原価及び問題点について
- (3) 検査科の科長、技師長、主任の業務について
- (4) 地方病院における検査科管理の問題点について
- (5) 検査科における自動化とその問題点について

3. 事務管理研究会

- 7. 9. ~ 7. 1 0. 札幌市

- (1) 各種指標による病院経営の検討について
- (2) 事務長は如何にあるべきか
- (3) 困難な経営にどう対処するか
- (4) 病院経済をよくするポイント
- (5) 全体討論

4. 栄養管理研究会

- 7. 1 0. ~ 1 1. 千葉旭市 基準給食における栄養量の問題点について

5. 医事研究会

7.15.~6.16. 青森市

- (1) 待たない受付、出し易いカルテについて
- (2) 医事課職員研修のあり方について
- (3) 保険請求事務の合理化について

6. モラル向上研究会

7.16. 新潟県土地改良会館

- (1) これからの中堅幹部の役割について
- (2) 職場規律の確立について
- (3) コミュニケーション・レクリエーションについて
- (4) 人間性の改善について
- (5) 労務管理コンサルティングについて
- (6) アンケート集計報告について

7. 病院管理総合研究会

7.18.~7.19 旭川市

- (1) 病院給食の新しい考え方について
- (2) 中小病院の経営と運営について
- (3) 明日から役立つ健保請求事務について
- (4) 医師不足対策について
- (5) 病院の黒字対策について
- (6) よい病院の経営指標について

8. 病歴管理研究会

7.22. 津市 病歴管理を推めるために

9. 看護管理研究会

8.4. 松本市 患者の安全について

10. ハウスキーピング研究会

8.20. 仙台市 保清、病院家政管理者としてのあり方

11 用度研究会

9.1.1. 松江市

- (1) 用度業務処理基準の一考察について
- (2) 購買管理について
- (3) 人手問題と外注、デスポ用品について
- (4) 医薬品購買にともなう諸問題
- (5) 分科会

12 庶務人事研究会

9.2.2. 福島

- (1) 人員配置の効果的方法
- (2) 勤務評価はいかにあるべきか
- (3) 病院職員の教育をどうするか
- (4) 職場規律の確立の問題点

13 薬事管理研究会

9.3.0. 徳島市

- (1) 病院薬局の法的立場について
- (2) 薬局の経済効率について
- (3) 病院薬局の運営について
- (4) 将来の病院薬局について

14 放射線管理研究会

10.2.3. 山形市

- (1) アンケートの集計報告
- (2) 業務改善について
- (3) 人事的、組織的な問題点について
- (4) 放射線医学の将来について

15 会計経理研究会

1 1. 1 1. 佐賀市

- (1) 経営分析について
- (2) 源泉課税の諸問題について

16 医事研究会

1 1. 1 8. 山口市

- (1) 医事課職員としての研修について
- (2) 伝票制度に問題はないか
- (3) 近代病院と医事業務について

17 病院ハウスキーピング講習会

1 1. 1 9. ~ 2 1. 京都市

- (1) 管理の責任とその立場
- (2) ハウスキーピングにのぞむ
- (3) 建築物における環境衛生管理
- (4) ネズミ、ゴキブリの教育
- (5) ハウスキーパーの教育
- (6) アメリカ病院見学談

18 施設研究会

1 1. 2 5. 天理市

- (1) 建物の保全管理について
- (2) 電気設備の管理について
- (3) 給排水、衛生設備の管理について
- (4) 空調設備の管理について
- (5) 蒸気設備の管理について
- (6) 光熱給水の節約について

(7) グループ討議

19 事務管理研究会

1 2. 1 3. 和歌山市 病院経営危機の切り抜け対策

- (1) 経営環境の変化
- (2) 病院経済の実態
- (3) 具体的対策
- (4) 全員討議

20 病院管理総合研究会

2. 2 0. 広島市

- (1) 健保の上手な請求の仕方について
- (2) 病院給食における冷凍システムの導入について
- (3) 新しい病院のあり方について

第 6. セミナー

1. 診療幹部セミナー

8. 2 0. ~ 2 1. 東京青山会館 リーダーシップ外 6 題 2 病院見学

2. 会計経理セミナー

9. 8. - 9. 東京青山会館

- (1) 病院会計準則について
- (2) 病院会計の実際について
- (3) 病院原価計算の実際について
- (4) 病院経理の問題点について

3. 病院長セミナー

9. 1 0. ~ 1 2 (3 日間) 東京青山会館

1) これからの日本経済と病院経営

- 2) 資材管理の問題点とその対策
- 3) 人間関係
- 4) 予算・統制
- 5) 企業と組織
- 6) 人事管理
- 7) 病院のモラル向上
- 8) 日本の思想問題と労使関係の正常化対策
- 9) 70年代の賃金
- 10) 創造性
- 11) 病院全般に関する討議

4. 労務セミナー

10.15.~16 東京青山会館

- (1) 病院就業規則の解説について
- (2) 労使関係のあり方について
- (3) 病院における労働基準法上の問題点について
- (4) 病院の労働問題について
- (5) 先進企業における新しい労務管理について
- (6) 病院における労働争議の範例について

5. 事務長セミナー

10.29.~30 東京青山会館

- (1) 1970年代の経営管理の方向と管理者の姿勢
- (2) 1970年代の労働問題
- (3) 情報化時代と経営管理
- (4) これからの賃金のあり方
- (5) 病院の経営危機を乗りきるためには

6. 総婦長セミナー

1 1. 1 6. ~ 1 7. 東京青山会館

- (1) 人の扱い方と説得
- (2) アメリカの看護事情
- (3) 幹部看護婦教育の再検討
- (4) これからの管理監督者
- (5) 部下の正しい指導について
- (6) 人間形成における己の確立について

7. 臨床検査セミナー、同実施講習

1 2. 1 2. ~ 1 3. 関東中央病院

- (1) 簡単な肺機能検査と血液ガス分析について
- (2) 尿の沈渣について

8. 病歴セミナー

5. 9. 協会会議室 病歴士に必要な内科の知識について(そのⅠ)
6. 1 3. 聖路加国際病院 病歴士に必要な内科の知識について(そのⅡ)
8. 8. 協会会議室 病歴士に必要な外科学の知識について
9. 1 2. " 病歴士に必要な産婦人科の知識について
- 1 1. 1 4. " 病歴士に必要な皮膚科の知識について
- 1 2. 1 2. " 病歴士に必要な精神科の知識について
2. 1 3. 聖路加国際病院 病歴士に必要な小児科病名と分類について
3. 2 0. " 病歴士に必要な腎臓病とその経過について

第7 委員会

1. 経済委員会

- 4.1 1 協会々議室 今後の医療費の問題について
- 6.1 3 " 診療報酬の抜本対策について
- 7. 9 " 公的病院についての国会への陳情はついて
- 10.1 7 " 病院経営の赤字補償について
- 10.3 1 " 医療費基本問題の構想について
- 2.1 0 " その後の医療費の問題

2. 看護制度委員会

- 7.2 8 番町共済会館 看護制度の問題について
- 9.2 2 "
 - (1) 看護制度に関する諸団体の意見についての検討について
 - (2) 日病独自の見解について
- 11.1 9 協会々議室 看護協会医療衛生土案について
- 1.2 6 番町共済会館 看護教育と看護管理の諸問題について

3. 協会教育委員会

- 4.1 4 協会々議室 新年度事業計画について
- 6.1 9 "
 - (1) 静岡1泊研究会について
 - (2) 病院視察研究会について
 - (3) 各種セミナーについて
- 8.1 1 協会々議室 各地病院会の反省について

4. 広報委員会

- 6. 1 協会々議室 広報委員会の方針等について
- 7. 3 " 当面の諸問題について
- 8. 7 " 病院協会の構成について
- 8.2 1 " "
- 9.2 1 " 従来 of 委員会討議の再確認について
- 1.2 7 " 昭和46年度運用方針について
- 2.2 4 " 日病ニュース発行について

広報委員会 協会々議室 日病ニュース発行につ

3. 9 協会々議室 日病ニュース発行について

5. 病院制度委員会

6. 2 3 協会々議室 制度委員会のあり方について

7. 2 0 " 病院の外来について

9. 2 1 " アンケートについて

1 1. 1 6 " ① 病院の定義と機能について

② 統計資料の検討について

1. 1 8 病院の定義と機能について

3. 2 2 病院の定義と機能について

6. 医師補充教育委員会

4. 1 6 協会々議室 4 4年度の反省と今年度の方針について

6. 1 1 " 本年度採用新卒医師給与について

8. 1 3 " 本年度採用新卒医師給与について

1 0. 2 2 " 医師の給与の検討について

1 2. 1 7 虎の門病院 若年医師との懇談

2. 1 8 協会々議室 大学医局に関するアンケートの検討

7. 臨床予防医学委員会

1 0. 2 協会々議室 当面の諸問題

2. 2 7 "

(1) 人間ドック質問表改訂について

(2) 主婦保健指導について

(3) 人間ドック学会について

8. 編集委員会

毎月1回定期開催

第8 内科臨床協議会

6. 3 東京青山会館 委員会打合せ会

6. 2 6 番町共済会館

(1) アンケート集約の結果報告について

(2) 活動開始の内容協議について

- 7.2 2 国立ガンセンター病院
 - (1) 消火器疾患について
 - (2) 胸部疾患について
- 9.2 4 関東中央病院
 - (1) 副腎疾患と思われる一例
 - (2) 肺疾患の一例
- 9.2 5 立川病院
 - (1) 急性かんえんで閉塞性黄胆を疑われた一例
 - (2) 肺せんい症？
- 9.2 9 虎の門病院 症例研究
- 1 0. 1 健保会館 今後の内科臨床協議会の運営について
- 1 0.2 0 東京逋信病院 消化器系疾患について
- 1 0.2 7 都立豊島病院
 - (1) 右上腹部腫瘍の一例
 - (2) 腹痛、便通異常を初発症状とした閉塞性黄疽の一例
- 1 2.1 6 国立東京第二病院 チャノーゼ疾患について
- 1 2.1 8 国立東京第一病院 ショック状態に引続いて起きた対マヒの例
- 1.2 5 東京都済生会中央病院
 - (1) 種々の不整脈をともなった肝硬変について
 - (2) 右側腹部腫瘍手術例について
- 1.2 6 日本赤十字中央病院
 - (1) 多発性神経炎よりの症例について
 - (2) 血管疾患について
- 1.2 8 武蔵野赤十字病院
 - (1) ふく水、低たん白症の一例
 - (2) 脳卒中よりの発作の一例
 - (3) 不明の意識障害の一例
- 2.1 0 第4回世話人会 ジョイント、カンファレンスの運営について
- 2.1 9 国立大蔵病院
 - (1) 低たん白、血しょう症の一例

(2) 興味ある眼球運動を呈する一例

2.23 厚生中央病院

(1) 興味ある所見をともなった塵肺症の一例

(2) 妊娠経過中、発熱をともなった急性腎不全を示した一例

3.16 東京警察病院

(1) 左肋膜腔に多量の滲出液を認めた一例

(2) 興味ある経過をとったポリチテミーの一例

3.19 東京厚生年金病院

(1) 診断に手間取りたる長期弛張熱を示した一例

(2) 横行結腸に相当広範囲の狭窄を示した一例

3.24 青梅市立病院

(1) 失外套症候群、るいそう、けいれん、発作を繰返した症例

(2) 胸背及び腹痛を主訴として1カ月後死亡した症例

第9 人事院方式病院監督者研修会

9.6～9.11 聖蹟桜ヶ丘荘

(1) 組織と監督者

(2) 仕事の管理

(3) 仕事の改善

(4) 部下の扱い方

(5) 部下の研修

人事院方式病院監督

2.21～26 湯河原厚生年金会館

(1) 病院管理と監督者

(2) 第一線監督者としてなすべき役割

第10 病院管理視察研究会

1. 浜松市及び静岡市内視察研究会

6.26～27 浜松、静岡市内病院、聖隷浜松病院、聖隷病院看護短大、老人ホーム、
静岡赤十字病院、静岡県立中央病院

2. 病院管理視察研究会

10.6～9(4日間) 岩手県、秋田県、青森県、岩手県立中央病院、秋田赤十字病院、

大館市立総合病院、青森県立中央病院

第11 第1回米国病院事務管理専門視察団

8.15～9.1(18日間) 一行19名

第12 第4回アメリカ病院看護視察団

8.9～22(14日間) 一行17名

第13 第1回ヨーロッパ看護の旅

9.20～10.10(21日間) 一行5名

アメリカ、ヨーロッパ看護視察団発表会

10.28 全社連会館 アメリカ、ヨーロッパ各病院見学発表

第14 第3回国際病院連盟地域会議出席とオセアニア、東南アジア医療視察団

9.26～10.16(21日間) 一行16名

東南アジア医療視察団発表会

1.23 東京青山会館 報告会

第15 第20回日本病院学会

5.27～29(3日間) 東京都普門館

日本病院学会評議員会

5.27 東京都普門館

第16 第11回人間ドック学会

8.27～28 東京青山会館(東京都港区南青山4-17-58)

(1) 血中脂質とその臨床的意識

(2) 人間ドックとM・E特に総合検診システムを中心として

(3) 脾臓疾患のスクリーニングについて

(4) 肺ガン早期診断のポイントについて

第17 図書出版

アメリカの病院看護第3集	5.27	5000部
病 院 学	"	2,000部
保 健 業 者 肝 臓 病	8.30	3,000部
" 糖 尿 病	10.19	3,000部
母 親 学 級 テ キ ス ト	11.30	5,000部

昭和45年度歳入、歳出決算書

自 昭和45年4月 1日

至 昭和46年3月31日

歳入総額 ￥36,502,772

歳出総額 ￥36,502,772

差引額 0

社団法人 日本病院協会

歳入の部

歳入科目	歳入額 円	予算額 円	予算額に対する 比較(△減)円	摘要
1. 会費	18,365,950	18,986,000	△620,050	
(1) 会費	18,365,950	18,986,000	△620,050	770病院
2. 寄付金	100,000	100,000	0	
(1) 寄付金	100,000	100,000	0	雑収入内訳
3. 雑収入	17,998,109	17,268,000	730,109	ドック部会 93,390
(1) 雑収入	15,211,649	14,631,000	580,649	事務部会 50,500
(2) 雑誌収入	2,786,460	2,639,000	147,460	各勉強会 13,187,418
雑誌代	764,210	780,000	△15,790	ドック指定 95,000
広告料	2,022,250	1,857,000	165,250	預金利子 224,245
4. 前年度より繰越金	38,713	39,000	△287	その他 266,086
合 計	36,502,772	36,393,000	109,772	

歳出の部

歳出科目	歳出額 円	予算額 円	予算額に対する 比較(△減)円	摘要
1. 事務費	18,702,292	19,196,000	△ 493,708	
(1) 職員給与	8,004,972	8,005,000	△ 28	
俸給	5,081,000	5,081,000	0	
諸手当	2,923,972	2,924,000	△ 28	
(2) 厚生費	396,284	673,000	△ 276,716	退手積立金未支出
(3) 旅費交通費	3,558,335	3,443,000	115,335	
(4) 物品費	333,377	387,000	△ 53,623	
備品	100,360	101,000	△ 640	
消耗品	233,017	286,000	△ 52,983	
(5) 役務費	6,409,324	6,688,000	△ 278,676	
印刷製本費	2,060,898	2,316,000	△ 255,102	会員名簿印刷未支出
通信運搬費	1,762,528	1,812,000	△ 49,472	
雑役務費	419,434	420,000	△ 566	
借料損料	2,166,464	2,140,000	26,464	
2. 会議費	363,190	387,000	△ 23,810	
(1) 総会	118,392	140,000	△ 21,608	
(2) 役員会	204,798	197,000	7,798	
(3) 諸会議費	40,000	50,000	△ 10,000	
3. 事業推進費	9,702,163	9,318,000	384,163	委員会内容
(1) 委員会	8,756,389	8,384,000	372,389	制度各委員会、定例研究会 各地研究会、セミナー
(2) 資料整備費	73,880	62,000	11,880	
(3) 渉外費	60,000	60,000	0	
(4) 記念事業費	811,894	812,000	△ 106	
4. 学会費	500,000	500,000	0	
(1) 日本病院学会	500,000	500,000	0	
5. 広報費	6,253,791	6,019,000	234,791	
(1) 雑誌発行費	6,253,791	6,019,000	234,791	
編集費	968,310	844,000	124,310	
印刷費	4,748,907	4,663,000	85,907	

歳出科目	歳出額 円	予算額 円	予算額に対する 比較(△減)円	摘要
発送諸費	508,374	475,000	33,374	
広報雑費	28,200	37,000	△ 8,800	
6. 諸会費	972,846	973,000	△ 154	
(1) 国際病院連盟	320,346	320,000	346	
(2) 公私病院連盟	622,500	623,000	△ 500	
(3) J S T	20,000	20,000	0	
(4) 内保連	10,000	10,000	0	
7. 繰越金	8,490	—	8,490	
(1) 翌年度へ繰越金	8,490		8,490	
歳出総額	36,502,772	36,393,000	109,772	

上記について監査したところ相違ないことを
認めます。

昭和46年4月18日

監事 村田嘉彦

監事 竹内春彦

財 産 目 録

昭和46年3月31日現在

資 産 の 部

現 金	手 元 保 有 高	3,690円
振替貯金	麴町郵便局	0円
銀行貯金	富士銀行麴町支店	4,800円
銀行貯金	三井銀行	1,073,402円
電話加入権	265-0077	60,000円
	265-0078	
什器備品		75,759円4角
資 産 合 計		1,899,486円

什 器 、 備 品 内 訳

品 名	単 位	数 量	価 格	備 考
机	個	8	100,520	
側机	個	7	72,450	
椅子	脚	44	171,020	
長机	個	15	161,100	
卓子	"	1	2,000	
書棚	"	5	35,600	
衝立	"	1	12,000	
ロッカー	"	3	38,830	
カーテン	枚	6	50,074	
プロセクター	台	1	21,500	
食器棚	個	1	10,900	
黒板	"	1	21,000	
録音器	"	1	27,500	
時計	"	2	8,100	
写真機	台	2	25,000	
合 計			757,594	

以上承認します。

昭和46年5月20日
社団法人、日本病院協会



理事

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

益三 益六 益天 益敏 益元 益康 益達 益博 益秋 益津 益慎 益稔 益三 益儀 益正 益夫 益繁
神近 内小 佐小 小宮 守野 阿河 中根 奥石 河
崎藤 野藤 野藤 野崎 野村 久野 野島 元奥 田石 井河
三六 比天 田敏 元一 康平 達博 秋守 津慎 稔三 儀一 正夫 繁平

理事

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

〃

久芳 久三 久昇 久宏 久清 久進 久夫 久长 久雄 久弘 久太郎 久清 久三郎 久一郎 久敏 久三郎 久健
安田 鈴木 棚高 小島 渡邊 諸上 石川 片山 下妻 大田 山田 細川 米村 櫻井 中
久芳 久三 久昇 久宏 久清 久進 久夫 久长 久雄 久弘 久太郎 久清 久三郎 久一郎 久敏 久三郎 久健

理事	星	野	則	行	
〃	真	田	幸	造	
〃	後	藤	雅	彦	
〃	後	藤	光	治	
〃	古	玉	太	郎	
〃	豊	島	正	忠	
〃	石	倉	一	夫	
〃	棟	久	直	登	
〃	杉				
〃	横	由	素	一	
〃	德	岡	三	郎	

資料 1

昭和46年度事業計画 (案)

社団法人 日本病院協会



方針

本年度は対内的には、前年度の事業内容を更に発展せしめ地方活動を増強し、対外的には病院実情を国民大衆に衆知せしめると共に医療保険抜本対策を巡る環境に対処して専ら病院医療の発展につとめる。

事業1. 病院の管理運営及び施設の改善向上

- 病院診療部会……………毎月第3火曜開催
- 事務管理部会……………毎月第2金曜開催
- 病院管理総合部会……………毎月第3土曜開催
- 薬事管理部会……………偶数月第1水曜開催
- 看護管理部会……………奇数月第1火曜開催
- 栄養管理研究会……………偶数月第1火曜開催
- 医事研究会……………偶数月第3水曜開催
- 庶務人事研究会……………偶数月第2木曜開催
- 用度研究会……………偶数月第3金曜開催
- 施設研究会……………偶数月第4水曜開催
- 会計経理研究会……………奇数月第3水曜開催
- 放射線管理部会……………偶数月第4金曜開催
- 臨床検査管理部会……………偶数月第1木曜開催
- 病歴研究会……………3カ月毎第2土曜開催
- 労務研究会……………奇数月第3木曜開催
- ハウスキーピング部会……………偶数月第4木曜開催

2. 病院関係者の教育指導

衛生検査技師講習会

監督者教育要員の訓練教育

3. 病院の公衆衛生活動

短期人間ドック学会及び講習会

短期人間ドックの推進

妊婦ドック、主婦ドック、育児相談の推進

臨床予防活動実施病院の増加

4. 薬品及び食品等病院用品の調査研究

事務管理部会、栄養管理研究会、看護管理部会、用度研究会、庶務人事研究会などにて研究

5. 病院事業の国際的活動

第5回アメリカ病院看護研究団（5.2～15） 第2回ヨーロッパ看護の旅

国際病院連盟理事国としてのはたらき

海外見学の幹旋紹介

6. 病院学会

日本病院学会 5月20、21、22日 名古屋市

7. 政府その他関係団体との連絡協議

政府、医師団体、開設別病院団体、保険者団体、看護団体との連絡緊密化

8. 雑誌と刊行物

雑誌の充実、出版物の刊行、タブロイド版新聞発行

9. 各地にて開催の研究会

病院管理視察研究会 10月4.5.6.7日 佐賀県、長崎県、熊本県

1泊病院見学会 山梨県、長野県

各種研究会 全国各地、東京

10. 6つの委員会での研究

病院制度委、看護委、経済委、協会教育委、医師補充教育委、広報委

11. 病院経営者層の研修

病院長（副） 部医長、事務長、総婦長

12. 医療費値上げに関する運動

13. 労務対策の研究

研究会の随時開催及び部会での研究

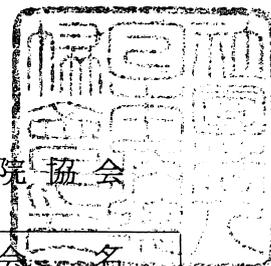
14. 会員獲得のための運動

15. 病院の実情を国民へPRする運動

16. 病院大会の開催

昭和46年度各地勉強会予定表 (案)

社団法人 日本病院協会



月 日	開催地	研究会名
(1) 5月14日(金)	新潟市	医事研究会
(2) 5月20~22日(木~土)	名古屋市	日本病院学会
(3) 5月27日(木)	高松市	庶人、労務研究会
(4) 6月4~5日(金、土)	長野・山梨県	一泊病院見学
(5) 6月8日(火)	福岡市	栄養管理研究会
(6) 6月18日(金)	富山市	用度研究会
(7) 6月24~25日(木、金)	東京都	診療幹部セミナー
(8) 6月30日(水)	下関市	施設研究会
(9) 7月1~2日(木、金)	東京都	栄養管理セミナー
(10) 7月6日(火)	神戸市	看護管理研究会
(11) 7月9日(金)	諏訪市	薬事管理研究会
(12) 7月16日(金)	岐阜市	病院管理総合研究会
(13) 7月22~24日(木~土)	東京都	病院長セミナー
(14) 8月13日(金)	岡山市	病歴研究会
(15) 8月17日(火)	仙台市	病院診療研究会
(16) 8月20~21日(金、土)	青森市	人間ドック学会
(17) 8月26~27日(木、金)	東京都	総婦長セミナー
(18) 9月3日(金)	大阪市	栄養管理研究会
(19) 9月10日(金)	七尾市	事務管理研究会
(20) 9月17日(金)	札幌市	会計経理研究会
(21) 9月22~23日(水、木)	東京都	事務長セミナー

月 日	開 催 地	研 究 会 名
(22) 10月4～7日(月～木)	佐賀・長崎 熊 本 県	病院管理視察研究会
(23) 10月14～15日(木、金)	東 京 都	診療幹部セミナー
(24) 10月22日(金)	名 古 屋 市	放射線管理研究会
(25) 10月24～29日(日～金)	湯 河 原 町	病院監督者研修会(J.S.T)
(26) 11月2日(火)	宇 都 宮 市	看護管理研究会
(27) 11月12日(金)	京 都 市	臨床検査管理研究会
(28) 11月16～17日(火、水)	東 京 都	第一線監督者セミナー
(29) 11月19日(金)	福 島 市	病院管理総合研究会
(30) 11月26日(金)	鹿 児 島 市	会計経理研究会
(31) 12月4～5日(土、日)	東 京 都	臨床ゼミ、実習
(32) 2月17～18日(木、金)	高 知 市	事務管理研究会
(33) 2月22～23日(火、水)	大 分 市	医事研究会
(34) 2月24日(木)	静 岡 市	ハウスキーピング研究会
(35) 1月又2月		総合一泊研究会
(36) 3月第2金曜日		事務 ”
(37) 8月		医事 ”
(38) 未 定		臨床検査 ”
(39) 9月	御 殿 場	放射線技師一泊研修会
(40) 8月	湯 河 原	庶務、人事一泊研究会
(41) 8月2～15日(日～土)		アメリカ病院看護視察団
(42) 10月		ヨーロッパ ”
(43) 未 定	東 京 都	アメリカ、ヨーロッパ視察団発表会

備 考

勉強会期日は会場等の都合により前後に変更することがあります。

昭和46年度歳入歳出予算(案)

歳入の部

社団法人日本病院協会



科 目	46年度 歳入予算	45年度 歳入予算	前年度比	摘 要
1. 会 費	20,021,000	18,986,000	1,035,000	会 費 基本料 1病院3,000円、1床当り金額250床まで100円、 250床をこえた部分は1床につき50円、最高額45,000円 イ 正 会 員 24,650×740(788×94%)=18,241,000 ロ 前 年 度 分 22,000×20=440,000 ハ 新 加 入 会 員 10,000×120=1,200,000 ニ 特 別 会 員 5,000×28(30×94%)=140,000
会 費	20,021,000	18,986,000	1,035,000	
2. 寄 付 金	100,000	100,000	-	寄付金 健保連より学会への寄付金 ドック部会費 8,000×255=2,040,000
3. 雑 収 入	22,104,000	17,268,000	4,836,000	50,000×25=1,250,000
1 雑 収	18,959,000	14,681,000	4,278,000	事務部会費 5,000×105=525,000
ドック部会費	2,040,000	946,000	1,094,000	勉強会地方 7,500,000
◇ 指定料	1,250,000	80,000	1,170,000	◇ 都内 1,772,000
事務部会費	525,000	500,000	25,000	セミナー 4,880,000
勉強会地方	7,500,000	6,697,000	803,000	新聞広告料 1,000,000
◇ 都内	1,772,000	1,351,000	421,000	其 の 他 4,920,000
セミナー	4,880,000	4,611,000	△ 269,000	利子150,000 海外手数料外
新聞広告料	1,000,000	-	1,000,000	雑誌収入 会員2,500×16=40,000
其 の 他	4,920,000	4,460,000	460,000	個人購読5,640×28=157,920 年間購読料450×120×12=648,000
ロ 雑誌収入	3,145,000	2,639,000	508,000	
購読料	345,000	780,000	650,000	
広告料	2,800,000	1,857,000	443,000	
歳 入 計	42,225,000	36,354,000	5,871,000	
繰 越 金		39,000	△ 39,000	
合 計	42,225,000	36,393,000	5,832,000	

歳出の部

科 目	46年度 歳出予算	45年度 歳出見込	45年度比	摘 要
1. 事務費	21,740,000	19,196,000	2,544千円	
(1) 職員給与	9,839,000	8,005,000	1,834	俸給
俸給	6,564,000	5,081,000	1,483	現職員7名分6,564,000
諸手当	3,275,000	2,924,000	351	諸手当 通勤手当194,000 期手2,486,000 職務手当、時外手当645,000
(2) 厚生費	1,052,000	678,000	379	厚生費 健保247,000 厚年216,000 失保69,000 労災20,000
(3) 旅費、交通費	8,500,000	8,448,000	57	交通費 各地勉強会2,229,000 都内勉強会242,000 退手積立金500,000 病院視察、1泊研261,000 委員役員会240,000 総会528,000
(4) 物品費	350,000	387,000	△37	物品
備品	50,000	101,000	△51	増員なきため
消耗費	300,000	286,000	14	
(5) 役務費	6,999,000	6,688,000	311	
印刷、製本	2,350,000	2,316,000	34	印刷・製本
通信、運搬	1,858,000	1,812,000	41	各地勉強会735,000 都内勉強会190,000 セミナー270,000 名簿類810,000 PR版285,000 事務一般560,000
雑役務費	420,000	420,000	-	各種勉強会案内、会員への通知、電話料
借料、損料	2,376,000	2,140,000	236	
2. 会議費	490,000	387,000	103	
(1) 総会	140,000	140,000	-	
(2) 役員会	250,000	197,000	53	
(3) 諸会議費	100,000	50,000	50	
3. 事業推進費	8,710,000	9,318,000	△608	事業推進費 20年記念行事費減 勉強会 視察旅行2,392,000 各種委員会88,000 各地勉強会2,805,000 都内勉強会820,000 セミナー1,900,000 委員総会200,000
(1) 勉強会	8,000,000	8,180,000	△180	
(2) 委員会	200,000	204,000	△4	
(3) 資料整備費	100,000	62,000	38	法規追録
(4) 渉外雑費	60,000	60,000	-	病院新聞、医療新聞、記者クラブ関係
(5) 記念事業費	-	812,000	△812	
(6) 外国病院協会招待費	350,000	-	350	韓国病院協会他招待費
4. 学会費	400,000	500,000	△100	
日本病院学会	400,000	500,000	△100	
5. 広報費	8,985,000	6,019,000	2,966	
(1) 雑誌発行費	6,985,000	6,019,000	966	
編集費	1,000,000	844,000	156	座談会増
印刷費	5,155,000	4,663,000	492	会員増による増刷と値上げ
発送雑費	800,000	475,000	325	送料7月より値上げを見込む
広報雑費	30,000	37,000	△7	
(2) 新聞発行費	2,000,000	-	2,000	新聞発行新設
6. 諸会費	900,000	973,000	△73	
(1) 国際病院連盟	350,000	320,000	30	
(2) 全国公私病院連盟	520,000	623,000	△103	
(3) J S T	20,000	20,000	-	
(4) 内保連	10,000	10,000	-	
7. その他	1,000,000	-	300	
予備金	1,000,000	-	800	
前年度借入金	-	-	△500	
合計	42,225,000	36,393,000	5,832	